

「バリアフリーに関する講義」 (細谷高等専修学校にて講義等実施)

関東運輸局では、バリアフリーに関する有識者、先進的な取組を実施している自治体関係者等、各分野の人材をバリアフリープロモーターとして選任し、プロモート活動、バリアフリー教室の講師としての参画等、バリアフリー施策の推進にご協力いただいております。

今回は、プロモーターの徳田先生（帝京平成大学健康メディカル学部 理学療法学科 教授）にご協力いただき、筑西市からバリアフリーマップの作成に関して補助を受けている細谷高等専修学校において、「バリアフリーに関する講義」というテーマで、講義と実技を行っていただきました。

[概要]

- ・日 時：令和4年1月11日（火）10：55～12：40
- ・場 所：細谷高等専修学校（〒308-0041 茨城県筑西市乙288）
- ・対象者：福祉専攻コース2年生 28名、3年生 7名
- ・協 力：帝京平成大学健康メディカル学部 理学療法学科 教授 徳田 良英
関東運輸局

[プログラム]

- 1 バリアフリーマップに関する講義
大型スーパーや駅などにあるバリアフリー設計の実例紹介など
- 2 車いすの使い方（実技）
声かけの重要性、自力で操作する際のポイント、転倒した際の介助者の動きなど
- 3 感想

生徒の感想

- ・自分の知らないところ、気づかないところでもバリアフリーなどが使われていることを初めて知った。（埼玉のアウトレットなど）
- ・一つ一つが大事で、車いすの乗る側の人と押す側の人とのコミュニケーションを取った方がいいとわかった。
- ・見るのと実際に体験するのでは全然違って、自分が介護する側の時の声かけや丁寧な対応が大切だなと思った。
- ・普段の車いすの授業とは異なり、一人で乗っている時のことも学べてよかった。
- ・誰かのために講義で受けた事を活用して少しでも役に立ちたいと思った。

学校からの感想

- ・とても分かりやすい説明で良かったです。初めて見る実演・実技もあり勉強になりました。
- ・今年度、バリアフリーマップについての学習でこのような出前講義を利用させて頂き、とても有意義でした。とても分かりやすく、生徒たちにとっても興味深い経験になったと思います。ありがとうございました。



講義風景



車いすの使い方



感想